

核融合分野における人材育成の 検討にあたっての視点

- 核融合炉の実現まで長期間を要する研究課題であり、長期的な視点で、特に若手研究者の育成に向けた取組みを学校教育や産業界における人材確保も視野に入れつつ、幅広い観点から積極的に進める必要があること。
- 我が国の代表的な研究機関である核融合科学研究所と原子力機構において実施されている大学院教育への協力や、連携大学院制度の活用をより一層推進するなど、両研究機関が今後の人材育成にさらに貢献することが望まれること。
- ITER計画やBA計画への参加を人材育成の観点からも積極的に活用すべきこと。
- 核融合関係者が科学技術関係人材の養成・確保のための競争的資金等の獲得に一層努めること。
- 核融合研究分野の人材育成に資する予算を競争的かつ透明性のある仕組みのなかで支給するための財源確保や体制の構築に努めること。
- 研究施設への見学者の受入れや、初等中等教育機関との連携活動、市民を対象とした講演会の実施等を通じて、国民の核融合に対する理解増進に資する活動の充実に努めること。